



平成 20 年 3 月 21 日

各 位

東京都新宿区揚場町2番1号
大興電子通信株式会社
代表取締役社長 高橋正道
(コード番号8023 東証第二部)
問合せ先 執行役員経営企画部長 荻田 修
(TEL 03 - 3266 - 8111)

平成 20 年 3 月期通期 (連結・個別) 業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 20 年 3 月期 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) の通期の業績予想および配当予想につきまして、下記のとおり修正することを決議しましたのでお知らせいたします。

記

業績予想の修正

1. 平成 20 年 3 月期連結業績予想数値の修正 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

(金額の単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成19年11月9日発表)	43,300	350	350	150	12円03銭
今回修正予想 (B)	45,300	90	87	110	8円82銭
増減額 (B - A)	2,000	260	263	260	20円85銭
増減率 (%)	4.6%	74.3%	75.1%	- %	- %
(ご参考) 前期実績 (平成19年3月期)	42,306	294	298	188	15円14銭

2. 平成 20 年 3 月期個別業績予想数値の修正 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

(金額の単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成19年11月9日発表)	43,000	300	300	100	8円02銭
今回修正予想 (B)	45,000	80	80	120	9円63銭
増減額 (B - A)	2,000	220	220	220	17円65銭
増減率 (%)	4.7%	73.3%	73.3%	- %	- %
(ご参考) 前期実績 (平成19年3月期)	41,945	274	266	51	4円10銭

3. 個別業績予想の修正理由

第3四半期までの低利益率商談を中心とした営業利益の減益を改善するため、更なる受注（売上）拡大と経費削減、売上原価率の改善などに全社をあげて取り組みました。

この結果、売上高は増収率4.7%と予想を上回る見込みとなりますが、急激な経営環境の先行き不透明感から、IT投資の計画見直しによる商談凍結、受注延伸、利益率ダウン等が顕著となり、上半期に発生した流通業のお客様を中心とした基幹システム・販売管理システムの開発プロジェクトにおける利益減少をカバーするに至らず、営業利益および経常利益は当初予想を下回る見込みとなりました。

また、当期純利益につきましては、法人税等の負担、繰延税金資産の取り崩しにより、当初予定の100百万円を下回る120百万円となる見込みであります。

4. 連結業績予想の修正理由

連結業績につきましては、主として個別業績予想を修正した影響によるものです。

配当予想の修正

1. 平成20年3月期配当予想数値の修正

	1株当たり年間配当金		
	中間	期末	
前回発表予想 (平成19年11月9日発表)	-	4円00銭	4円00銭
今回修正予想	-	0円00銭	0円00銭
前期(平成19年3月期)実績	-	2円00銭	2円00銭

2. 配当予想修正の理由

当社の配当政策は、株主への安定的な配当の継続を基本としていますが、当期純利益が1億2千万円の赤字となる見込みから、当初予想しておりました配当金額4円から誠に遺憾ながら無配とさせて頂きたいと存じます。

平成21年3月期事業計画達成のための取り組み

平成21年3月期事業計画を達成するための取り組みとして、事業の集中、品質強化、コスト構造改革など高収益体質実現のための諸施策を実行してまいります。計画が確定次第、発表させていただく予定でございます。

上記の業績予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は様々な不確定要因によりこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上